

9月26日（月）応接室において、旭日單光章（きよくじつたんこうしょう）の伝達式が行われました。

このたび受章されたのは、西原町の梶川孝男さんです。

梶川さんは、劍淵町議会議員を、昭和60年12月から平成13年12月までの4期16年を努められ、そのうち平成5年12月から平成9年12月までは副議長として議長を補佐しながら議会と執行機関とのパイプ役として、円滑な議会運営と町勢の伸展にご尽力いただきました。

また、数多くの委員や団体の役員を担うなど、長年にわたり多大な功績が認められ受章されたものです。



9月26日（月）応接室において、明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」が寄付されました。

今年度、劍淵町と明治安田生命保険相互会社は、健康増進、町民サービス向上に関する包括連携協定を結んでいます。

このことから、「私の地元応援募金」として明治安田生命保険相互会社の劍淵町にゆかりのある職員から募金をいただき、402,500円をご寄付いただきました。

ご寄付いただいた募金については、町民の健康増進事業等に活用させていただきます。



▲退任された安田弘孝さん（南桜町）



▲新たに任命された阿部隆徳さん（元町）

9月30日（金）応接室において、劍淵町教育委員の任期満了に伴う辞令交付が行われました。

この日、任期満了となったのは、南桜町の安田弘孝さんです。安田さんは平成26年10月1日から2期8年にわたり教育委員として、町教育行政執行にご尽力いただきました。

また、10月3日（月）に新たな教育委員として元町の阿部隆徳さんに辞令を交付しました。

※教育委員は、町の教育行政の基本方針や重要事項を審議し決定する役割を担います。

Topics



9月30日(金) 応接室において、北ひびき農業協同組合から学校給食用食材が寄贈され、榎本實男代表理事組合長から目録の贈呈が行われました。

今回寄贈されたのは、ななつぼし 150 kg、馬鈴しょ(男爵) 60 kg、玉ねぎ 60 kg、かぼちゃ 30 kg、牛肉(肩ロース) 13 kgです。

これらの食材はすべて、北ひびき農業協同組合の農業者(組合員)が生産しており、地元食材が子供たちの給食として活用されます。

9月30日(金) 応接室において、剣淵町建設業協会(会長卯城規伊)に対し感謝状が贈呈されました。

このたび、剣淵町建設業協会には、桜岡湖周辺施設及び湖畔周辺の清掃作業を無償で奉仕いただきました。

卯城会長は「毎年桜岡湖周辺にごみを捨てられていますが、年々捨てられているごみは少なくなってきています。」と報告され、早坂町長は「剣淵町の景観の美化にご協力いただきありがとうございます。」と感謝の意を述べました。



10月から始まった、可燃ごみ不燃ごみの有料化及び収集サイクルの変更に伴い、新たなごみ収集車が剣淵町に導入されました。

このごみ収集車には、ぶっちーなが描かれており、約10 m³のごみを積載することができます。この積載量は、およそ剣淵町内一円が出された可燃ごみ一回分が容易に入る量となっています。

これからこのごみ収集車で回収された、可燃ごみ、また、不燃ごみは愛別町の処理施設まで運搬されます。

10月13日(木) 応接室において、剣淵町中小企業U I J ターン者就業奨励金の目録贈呈が行われました。

今回贈呈されたのは、元町の小笠原可也さんです。

小笠原さんは、剣淵町出身で江別市の学校を卒業後、特別養護老人ホーム剣淵ひらなみ荘に就業され、管理栄養士として働かれています。

早坂町長は「剣淵町に若い方がUターンとして就業していただき嬉しく思います。栄養士の仕事は大変と思いますが頑張ってください。」と激励の言葉を述べました。

